

死亡届

令和4年5月30日届出

午前 午後 時 分 受付

(宛先) 大阪府高槻市長

受理 令和 年 月 日	発送 令和 年 月 日
第 号	
送付 令和 年 月 日	大阪府高槻市長 印
第 号	
受付 書類調査 戸籍記載 記載調査 調査票 附 票 住民票 通知	

楷書で、正確に書いてください。

本届書中
字加
字除
字訂
正

死亡届出は、死亡地・死亡者の本籍地・届出人の所在地に限られます。

(1) (よみかた)	たか つき いちろう
(2) 氏名	高槻 一郎 <input checked="" type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女
(3) 生年月日	<input checked="" type="checkbox"/> 大正 昭和 平成 令和 13年4月9日 (生まれてから30日以内に死亡したときは生まれた時刻も書いてください) <input type="checkbox"/> 午前 時 分 <input type="checkbox"/> 午後 時 分
(4) 死亡したとき	令和4年5月30日 <input checked="" type="checkbox"/> 午前 8時30分 <input type="checkbox"/> 午後 時 分
(5) 死亡したところ	大阪府高槻市三島江1丁目11番地8号
(6) 住所	大阪府高槻市桃園町2番1号
(7) 本籍	大阪府高槻市富田町五丁目17番地
(8) 死亡した人の夫または妻	<input checked="" type="checkbox"/> いる (満83歳) <input type="checkbox"/> いない (<input type="checkbox"/> 未婚 <input type="checkbox"/> 死別 <input type="checkbox"/> 離別)
(9) 死亡したときの世帯のおもな仕事と	<input type="checkbox"/> 1. 農業だけまたは農業とその他の仕事を持っている世帯 <input type="checkbox"/> 2. 自由業・商工業・サービス業等を個人で経営している世帯 <input type="checkbox"/> 3. 企業・個人商店等(官公庁は除く)の常用勤労者世帯で勤め先の従業員数が1人から99人までの世帯(日々または1年未満の契約の雇用者は5) <input type="checkbox"/> 4. 3にあてはまらない常用勤労者世帯及び会社団体の役員の世帯(日々または1年未満の契約の雇用者は5) <input type="checkbox"/> 5. 1から4にあてはまらないその他の仕事をしている者のいる世帯 <input type="checkbox"/> 6. 仕事をしている者のいない世帯
(10) 死亡した人の職業・産業	(国勢調査の年... 年...の4月1日から翌年3月31日までに死亡したときだけ書いてください) 職業 産業
(11) その他	火葬場所 高槻 毒 死亡者と届出人との続柄
届出人	<input checked="" type="checkbox"/> 1.同居の親族 <input type="checkbox"/> 2.同居していない親族 <input type="checkbox"/> 3.同居者 <input type="checkbox"/> 4.家主 <input type="checkbox"/> 5.地主 <input type="checkbox"/> 6.家屋管理人 <input type="checkbox"/> 7.土地管理人 <input type="checkbox"/> 8.公設所の長 <input type="checkbox"/> 9.後見人 <input type="checkbox"/> 10.保佐人 <input type="checkbox"/> 11.補助人 <input type="checkbox"/> 12.任意後見人 <input type="checkbox"/> 13.任意後見受任者
住所	大阪府高槻市桃園町2番1号
本籍	大阪府高槻市富田町五丁目17番地
署名	高槻 花子 印 <input checked="" type="checkbox"/> 大正 昭和 平成 14年1月15日生
事件簿番号	
連絡先	電話 072-674-7056

記入の注意

死亡したことを知った日からかぞえて7日以内に出してください。

「筆頭者の氏名」には、戸籍のはじめに記載されている人の氏名を書いてください。

内縁のものはふくまれません。
□には、あてはまるものに○のようにするしをつけてください。

死亡者について書いてください。

死亡者からみた届出人の続柄を書いてください。

届出人が後見人、保佐人、補助人、任意後見人のときは登記事項証明書又は裁判書の謄本。任意後見受任者のときは登記事項証明書又は公正証書の謄本が必要です。届出られた事項は、人口動態調査(統計法に基づく基幹統計調査、厚生労働省所管)、がん登録等の推進に関する法律に基づく全国がん登録(厚生労働省所管)にも用いられます。

死亡診断書(死体検案書)

記入の注意

この死亡診断書(死体検案書)は、我が国の死因統計作成の資料としても用いられます。楷書で、できるだけ詳しく書いてください。

氏名	高槻 一郎	性別	男	生年月日	大正 平成 昭和 令和 13年4月9日
死亡したとき	令和4年5月30日	死亡したところ及びその種別	大阪府高槻市三島江1丁目11番地8号		
死亡の原因	(ア)直接死因 脳出血 (イ)(ア)の原因 動脈硬化症 (ウ)(イ)の原因 (エ)(ウ)の原因	発病(発症)又は受傷から死亡までの期間	10時間 4ヵ月		
手術	①無 2有	部位及び主要所見	令和 平成 年 月 日		
解剖	①無 2有	主要所見	令和 昭和 年 月 日		
死因の種類	①病死及び自然死 不慮の外因死 { 2交通事故 3転倒・転落 4溺水 5煙、火災及び火傷による傷害 } 6窒息 7中毒 8その他 その他及び不詳の外因死 { 9自殺 10他殺 11その他及び不詳の外因 }	外因死の追加事項	傷害が発生したとき 令和・平成 年 月 日 午前・午後 時 分 傷害が発生したところの種別 1住居 2工場及び建築現場 3道路 4その他 () 手段及び状況		
生後1年未満で病死した場合の追加事項	出生時体重 単胎・多胎の別 1単胎 2多胎 (子中第 子) 妊婦・分娩時における母体の病態又は異状 母の生年月日 昭和 平成 年 月 日 妊婦週数 満 週 前回の妊娠の結果 出生児 人 死産児 胎 (妊婦週22週以後に限る)	その他特に付言すべきことがら			
上記のとおり診断(検案)する	診断(検案)年月日 令和4年5月30日 本診断書(検案書)発行年月日 令和4年5月30日	病院、診療所、介護医療院若しくは介護老人保健施設等の名称及び所在地又は医師の住所	大阪府高槻市三島江1丁目11番地8号		
(氏名) 医師	法務 大吉				

生年月日が不詳の場合は、推定年齢をカッコを付して書いてください。
夜の12時は「午前0時」、昼の12時は「午後0時」と書いてください。

「5.老人ホーム」は、養護老人ホーム、特別養護老人ホーム、軽費老人ホーム及び有料老人ホームをいいます。

死亡したところの種別で「3介護医療院・介護老人保健施設」を選択した場合は、施設の名称に続けて、介護医療院、介護老人保健施設の別をカッコ内に書いてください。

傷病名等は日本語で書いてください。
I欄では、各傷病について発病の型、(例:急性)、病因(例:病原体名)、部位(例:胃噴門部がん)、性状(例:病理組織型)等もできるだけ書いてください。

妊娠中の死亡の場合は「妊娠満何週」、また、分娩中の死亡の場合は「妊娠満何週の分娩中」と書いてください。

産後42日未満の死亡の場合は「妊娠満何週産後何日」と書いてください。

I欄及びII欄に関係した手術について、術式又はその診断名と関連のある所見等を書いてください。
紹介状や伝聞等による情報についてもカッコを付して書いてください。

「2交通事故」は、事故発生からの期間にかかわらず、その事故による死亡が該当します。
「5煙、火災及び火傷による傷害」は、火災による一酸化炭素中毒、窒息等も含まれます。

「1住居」とは、住宅、庭等をいい、老人ホーム等の居住施設は含まれません。

傷害がどういふ状況で起こったかを具体的に書いてください。

妊婦週数は、最終月経、基礎体温、超音波計測等により推定し、できるだけ正確に書いてください。

母子健康手帳等を参考に書いてください。

鉛筆や消えるボールペン等で書かないでください。